広報おばま

11
Nov.2018
No.779

「夢、無限大」感動おばま

「日本の夜明け」明治維新から１５０年

文化財から見る幕末・小浜の偉人のすがた

激動の時代を生きた人々の思いに迫る

【今月の題字】雲浜小学校６年生 清水陽菜（しみず はるな） さん

【表紙】市指定文化財「酒井家文庫」を閲覧し説明を聞く利用者（市立図書館）

文化財から見る

幕末・小浜の偉人のすがた

■問い合わせ　文化課☎64・6034

「近代日本の夜明け」とも言われ、日本社会が大きく変化した明治維新。

今年は、その明治維新からちょうど150年を迎えます。

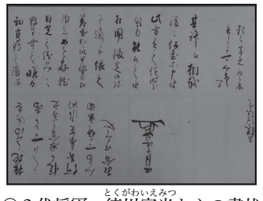
江戸時代末期、黒船の来航や、尊王攘夷運動、江戸幕府内部の対立などで揺れる時代に、小浜藩の人々も、自分の信念に基づいて大きな足跡を残しました。

今回の特集では、市の指定文化財「酒井家文庫」の史料をもとに、激動の時代に、小浜藩ゆかりの人たちがどのように考え、行動していたか、そのすがたに迫ります。

「酒井家文庫」って？

昭和16年と52年に旧藩主の酒井家より市へ寄贈された、2万6千点にのぼる史料群です。

将軍家からの書状や、杉田玄白の解体新書の初版本、国学者・伴信友関連の史料など、日本の歴史を物語る貴重な資料が数多くあり、平成25年に市の文化財に指定されています。



○3代将軍・徳川家光からの書状

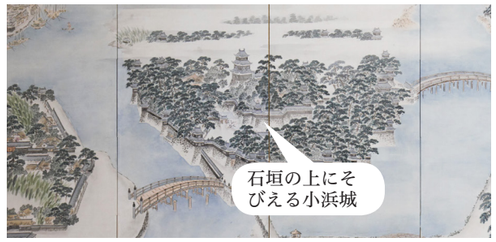
当時の社会情勢

江戸時代の後期から幕末にかけては、外国船の来航や災害・流行病が頻繁に発生し、江戸幕府や藩が支配する社会が大きく揺らぎました。特に、嘉永6（1853）年にペリーが黒船を率いて浦賀に来航すると、尊王攘夷を唱える志士たちの動きが大きくなり、幕府を守る人々との間で社会は大きく混乱しました。

当時の小浜藩の様子

酒井家文庫所蔵の屏風絵（小浜城下鳥瞰図）は、幕末期の小浜の様子を伝える貴重な史料です。

この屏風絵は2枚1対で、旧小浜町（現在の小浜地区）の町並みや、現在では石垣を残すのみである小浜城の姿などが描かれています。



○屏風絵に描かれた、旧小浜町の町並みや、石垣の上にそびえる小浜城の様子

～勤王の志士～

○梅田雲浜肖像画（個人蔵）

梅田雲浜

どんな人なの？

藩士の子として小浜に生まれ、藩校の順造館や、江戸で学びました。

外国との関係をめぐって国内が緊迫すると、藩に海防政策に関する意見を出しますが、藩はこれを受け入れず、罰として雲浜から藩士の身分を取り上げました。

ここがすごいよ「梅田雲浜」

藩を追われた後、尊王攘夷の志士の指導者として全国各地を遊説してまわりました。

長州藩の吉田松陰にも大きな影響を与えるなど、後に続く多くの志士の先駆けとして活躍しました。

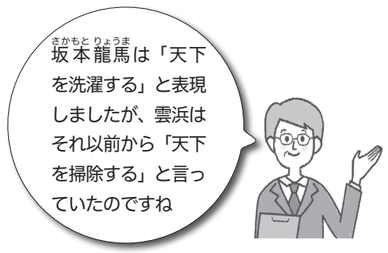
文化財に見る「すがた」

○梅田雲浜二行書（個人蔵）

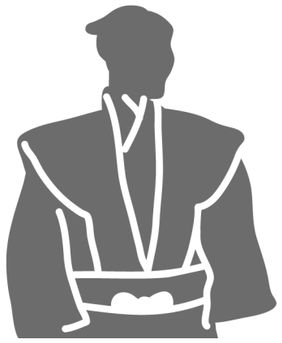
「大丈夫處世、應掃除天下、豈事一室哉」

雲浜直筆の書で、「大丈夫、世に處するは、應に天下を掃除すべし、豈に一室を事とせんや」と読みます。

「男子として生まれてきた以上、天下の悪い事柄をきれいに掃除するのが仕事であり、部屋の掃除など小さい事柄に捉われるべきではない」という意味で、志士・雲浜の心構えがうかがえます。



～第12代・14代小浜藩主～



酒井忠義

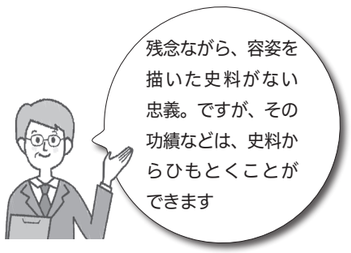
どんな人なの？

幕末期の小浜藩主にして、幕府と朝廷をつなぐ「京都所司代」を2度にわたって勤めました。

安政の大獄では、元藩士・梅田雲浜を捕らえる立場となりました。

ここがすごいよ「酒井忠義」

孝明天皇の妹・和宮と将軍・徳川家茂の婚姻（和宮降嫁）に際し、幕府側の代表者として朝廷との困難な交渉役を担い、婚姻をまとめて公武合体政策を進めました。その功績が認められて、天皇の信頼を得、「従四位上左近衛権少将」の官位を与えられました。



文化財に見る「すがた」

忠義がまとめた「和宮降嫁」の様子が、絵図として残されており、婚礼に多くの人々が携わり、盛大に行われたことを記しています。

○絵図に描かれた「和宮降嫁」の様子
「和宮様御移転御門出御入輿御行列略図」

その他の史料

ペリーが浦賀に来航したときに、江戸にいた山川登美子の伯父、山川武温が描いたアメリカ人の姿です。

東洋人とは異なる彫りの深い顔立ち、見たことのない洋装や武器、道具などが描かれています。

多くの日本人が、初めて見た大型の蒸気船や、乗ってきた西洋の人々の姿に驚き、その様子は「泰平の眠りを覚ます上喜撰たつた四杯で夜も眠れず」と風刺されました。

武温は、尊王攘夷の志士を生み、後の明治維新につながる「幕末」の開幕を、期せずして描くことになったのです。

○山川武温が描いたアメリカ人の姿
「嘉永癸丑渡来夷艦人物警衛之略分図」

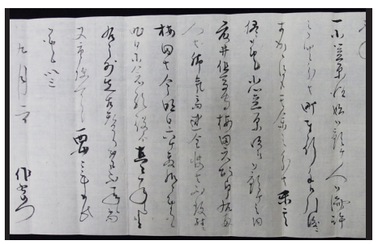
その他の史料

安政の大獄で投獄された梅田雲浜が、獄中で体調を崩し、危篤状態にある旨を、江戸藩邸にいる小浜藩士から、忠義の家臣へ知らせる書状が残っています。

忠義は最終的に雲浜を捕らえたものの、当初はその捕縛に反対していました。

捕縛によって雲浜と関係する公家にまで影響がおよび、幕府と朝廷の関係が破綻することを恐れたためで、忠義はその影響を最小限に留めようとします。

従来は「尊王攘夷運動の弾圧者」の側面が語られてきた忠義ですが、捕縛後も雲浜を気にかけていたことをうかがわせるこの史料は、立場の違いゆえに対立せざるをえなかった歴史の舞台裏を感じさせます。



○江戸藩邸の小浜藩士から、忠義の家臣へ獄中の雲浜の容体を知らせる書状

～希代の蘭学医～

杉田玄白（すぎたげんぱく）

どんな人なの？

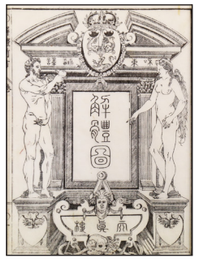
小浜藩医の子として江戸で生まれましたが、病弱であったため、一時期小浜で過ごしました。

西洋医学を学び、オランダの解剖書「ターヘル・アナトミア」の解剖図の翻訳に取り組み、安永2（1773）年に「解体新書」を発刊ました。

ここがすごいよ「杉田玄白」

「解体新書」は、日本における西洋医学の第一歩となり、医学の近代化への足掛かりを作りました。また、日本で初めての本格的な西洋語からの翻訳書として、蘭学の発展にも大きな影響をおよぼしました。

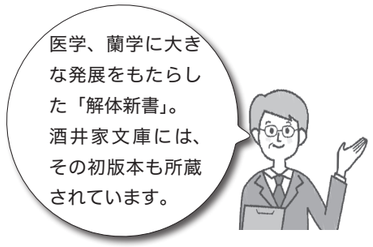
文化財に見る「すがた」



○「解体新書」の初版本に描かれた扉絵

「ターヘル・アナトミア」と罪人の腑分け（解剖）とを見比べて、その記述の正確さに驚き、蘭学者仲間の前野良沢（まえのりょうたく）らとともに翻訳に乗り出した玄白。後にその取り組みを「舵のない船で大海に乗り出したよう」だったと回顧しています。

前例のない困難な事業に、飽くなき探究心とたゆまぬ努力で挑んだ末の偉業。生涯学び続けた努力家の姿が垣間見えます。



～国学の第一人者～

伴信友（ばんのぶとも）

どんな人なの？

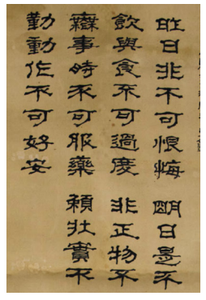
若狭地方の地名の伝承や神社のいわれなどの歴史を科学的に解明しようと、若狭に関する古い書物、老人から言い伝えを訪ね歩き研究したことを、「若狭旧事考（わかさくじこう）」としてまとめました。

また、藩主・酒井忠進（ただゆき）、忠義に従い、京都や江戸の藩邸で藩士としての仕事に取り組みながら、研究を続けました。

ここがすごいよ「伴信友」

日本古来の文化や歴史を探る「国学」の研究者として、古典の考証など多数の著作を記して大成し、「天保の四大家」と称されました。

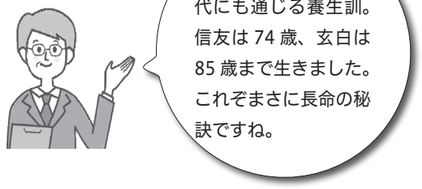
文化財に見る「すがた」



○信友の肖像に添えられた「養生七不可」

酒井家文庫に残る伴信友の肖像画には、杉田玄白が作った、健康のため日々気をつけるべき養生訓「養生七不可（ようじょうしちふか）」が書かれています。

これは、玄白が後輩である信友に与えたとも言われており、信友にとって大切な言葉であったと考えられます。



組屋家文書「山中橘内書状」

豊臣秀吉の右筆（ゆうひつ）（秘書役）山中橘内（やまなかきちない）が、秀吉の唐入り構想を、大坂にいる秀吉の妻・北政所（きたのまんどころ）に仕える侍女に伝えた書状です。

江戸時代に組屋（くみや）家の屏風の下張りとして再利用されていたものを、伴信友が見出して紹介したもので、明治時代にはすでに著名な史料として注目されていました。

この書状は、史料の傷みがひどいため、専門機関において修理を行っています。

○専門機関で修理中の「山中橘内書状」

古河屋船絵馬

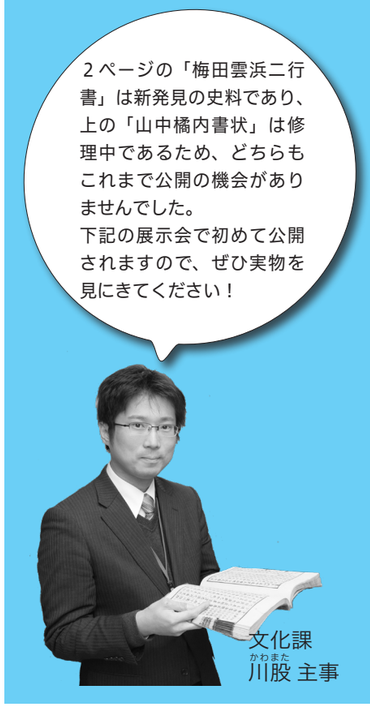
本年5月に小浜市が追加認定を受けた日本遺産「北前船寄港地・船主集落」。

その北前船主であり、酒造業や醤油醸造なども手掛けた古河屋（ふるかわや）は、日本有数の豪商として名を馳せました。

また、小浜藩の御用達として財政的に大きく支え、明治維新の折には、藩の戦費を自身の北前船を売却することで賄いました。

この絵馬には、嘉永3（1850）年に古河屋が保有していた北前船9隻が描かれており、当時の古河屋の隆盛や、これらの船が行き交った港のにぎわいをうかがい知ることができます。

○古河屋船絵馬（個人蔵）



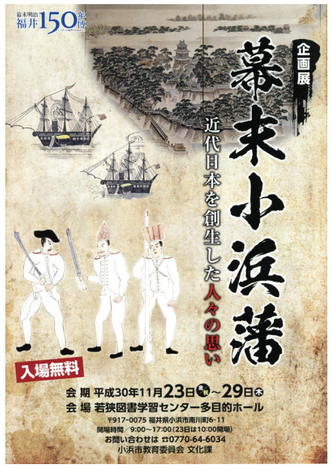
激動の幕末を生きた人々の「思い」に迫る企画展を開催！

市では、「酒井家文庫」や関連資料をもとにした企画展を開催します。

梅田雲浜、酒井忠義、杉田玄白、伴信友…。近代日本の〝夜明け〟となった激動の時代に生き、それぞれの立場で国を思い、力を尽くした人々の「思い」に迫ります。

幕末明治150年博企画展『幕末小浜藩　～近代日本を創生した人々の思い～』

【とき】11月23日㈮㈷～29日㈭
9時～17時（23日のみ10時から）
【ところ】若狭図書学習センター（南川町）
【料　金】無料
【問い合わせ】文化課☎64・6034



新幹線講座で もっと小浜の未来が見えてくる！

■北陸新幹線・総合交通推進室☎ 64・6067

平成 28 年 12 月に、北陸新幹線の敦賀以西の経路が、「小浜・京都ルート」に正式決定しました。

北陸新幹線が全線開業すれば、小浜から京都まで 19 分でつながるなど、沿線都市との交通アクセスは飛躍的に向上します。

また、2023 年春には、金沢駅から敦賀駅までの区間が新たに開業。嶺南地域への交流人口が増加し、地域のにぎわいが期待されます。

本市では、北陸新幹線の敦賀開業、および全線開業の効果を調査し、まちづくりの基本構想の策定を進めています。

さらに、これからの小浜のまちづくりの方向性について、市民の皆さんと一緒に考えていくための市民集会「新幹線講座」などを予定しています。

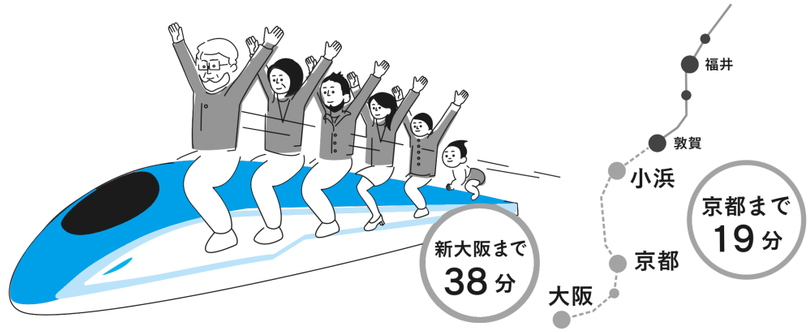
今回は、そんな北陸新幹線の開業に伴う効果について紹介します。

小浜に新幹線がやってくる！…と、どうなるの？

～新幹線開業で、こんな効果が！～

1 交通の利便性が向上

関西圏への所要時間が大幅に減少し、甲信越～関東地方ともダイレクトにつながる、一大交通網が形成されます。



所要時間の短縮効果（開通後←現在）

京都	0：19	2：00	東京	3：37	4：12
新大阪	0：38	2：23	長野	2：14	3：45
名古屋	1：02	2：26			

※出典：福井県北陸新幹線建設促進同盟会パンフレット

2 60 分圏人口の拡大

本市まで 60 分で移動できる「60 分圏人口」が、現在の約 27 万人から、約 13.8 倍の約 374 万人に拡大。短時間で本市を訪れることができる人が増加します。

3 交流人口の増加

利便性が向上し、所要時間が短縮することで、観光やレジャー、通勤・通学などによる「交流人口」が増加し、地域のにぎわいや産業振興が見込まれます。

詳しい調査結果は、市のホームページで公開中です！
http://www1.city.obama.fukui.jp/obm/shinkansen/

『新しいまちづくり』をみんなで考えよう！

～北陸新幹線を活かした新しいまちづくりを考える市民集会～

新幹線開業の効果を活かしたまちづくりを考える市民集会「新幹線講座」を開催します。

今回の講座は、新幹線沿線のまちづくりを取材・研究している専門家や、実際に新幹線停車駅前で事業を展開している実践者が登壇します。

新幹線開業の効果を活かしたまちづくりの先輩たちから、多くのことを学ぶ絶好の機会です。

「これからの小浜」について、参加者の皆さんから広く意見を募集し、登壇者を交えてともに考えましょう。

専門家に聞くこれから / みんなで話す、未来のおばま

“新幹線”と“まちづくり”

新幹線講座

入場無料

会場：働く婦人の家３階（小浜市大手町４－１）

平成 30 年 11. 23（金・祝）13:30 ～16:00

【主催】小浜市
【共催】（一社）若狭青年会議所 / 北陸新幹線小浜・京都ルート小浜市民協議会

1限目

プロに聞く！

新幹線は小浜をどう変えるのか

櫛引（くしびき） 素夫（もとお）さん
（青森大学教授、地域ジャーナリスト）

2限目

実践者から学ぶ！

新幹線駅前コンテナ商店街の挑戦

平原（ひらはら） 匡（ただし）さん
（(株)北信越地域資源研究所）

みんなで 3限目

話し合おう

これからの小浜の話をしよう

子どもが大人になる頃、このまちに新幹線がやってきます。『こんなまちになったらいいな』を一緒に考えましょう。

※参加を希望する人は、**11 月 15 日（木）までに事前申込** をお願いします
（当日参加も歓迎しますが、会場の都合により、席を用意できない場合があります）

※北陸新幹線グッズもプレゼント！（数量限定・先着 100 人）

※申し込み・問い合わせは、北陸新幹線・総合交通推進室
☎ 64・6067 ／ ✉ koutsu@city.obama.fukui.jp

平成29年度 決算報告

市の平成29年度決算がまとまりました。市の財政がどのように運営されているのか、その概要をお知らせします。

【一般会計の財政規模】

一般会計は、歳入・歳出額ともに前年度を上回り、過去最大規模の決算となりました。小浜美郷小学校の建設、国体のための準備経費などで前年度から増加となりました。

【歳入】

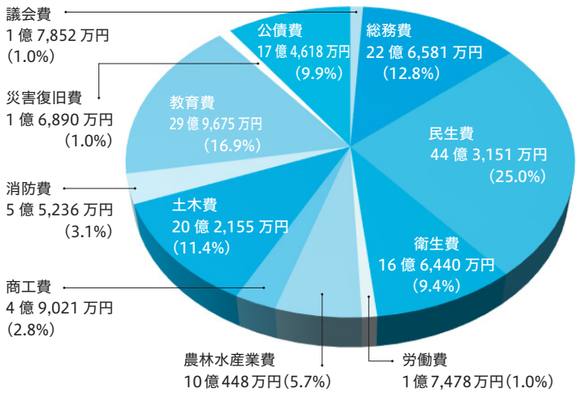
歳入では、市税や地方交付税、地方譲与税等の一般財源が増加するとともに、小浜美郷小学校建設費の増加などから市債が10・2％の増加、庁舎の原子力災害対策施設整備工事の実施などで県支出金が7・8％増加し、総額では2億9203万円増加しました。

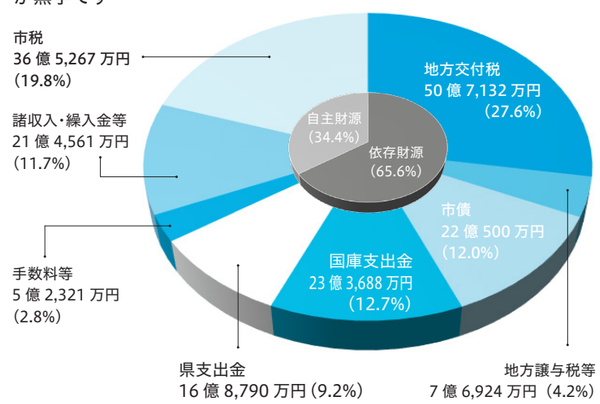
【歳出】

歳出では、衛生費がクリーンセンター施設改修事業の終了などにより、36・4％減少、商工費が企業振興助成金の減少やまちの駅整備の終了などで24・1％減少しましたが、小浜美郷小学校建設事業の増加などで教育費が36・1％の増加、繰上償還の実施で公債費が9・0％の増加、台風21号による災害復旧費の発生などから総額では1億4484万円増加しました。

一般会計 歳入歳出決算構成グラフ

歳出 176億9,545万円 ―― 差し引いた **約7.0億円** が黒字です ―― 歳入 183億9,183万円





【平成29年度の主な取り組み】

■**福井しあわせ元気国体準備事業　6644万円**
国体・障がい者スポーツ大会の開催に向けた準備やプレ大会を実施。

■**JR小浜駅周辺環境整備事業　2895万円**
JR小浜駅のトイレを改修。

■**小浜美郷小学校建設事業　20億3701万円**
小浜美郷小学校の開校に向けて校舎、体育館、プールの完成や建物周囲の舗装、外周フェンスやグラウンドの整備に着手。

■**小浜美郷児童クラブ建設事業　5142万円**
東部4地区を対象にした児童クラブの会館を整備。

■**母と子の家児童発達支援センター増築事業　1088万円**
平成30年度から放課後等デイサービスを提供するため施設を増築。

■**温室効果ガス削減事業　808万円**
温室効果ガス削減の目標値を定めた地球温暖化対策実行計画を策定。

■**企業振興助成金　1670万円**
企業立地促進のため助成金を交付（株式会社 小浜酒造）。

■**多面的機能支払交付金事業　8995万円**
農用地、水路、農道などの地域資源の保全活動を行う地域の組織を支援。

■**水田営農条件整備事業　4573万円**
精米施設の整備を支援。

■**「鯖、復活」プレミアム養殖拡大プロジェクト　3710万円**
鯖養殖の安定供給やコスト削減に向けた取り組みやＩｏＴ技術を活用した効率的な養殖技術の体制を構築。

■**「鯖を愛するまち」小浜・全国発信事業　1500万円**
「鯖を愛するまち」を宣言するとともに、鯖料理の専門店を展開する「鯖や」の東京、大阪、京都店での本市のＰＲ事業。

■**自然光利用型の連棟ハウス整備事業　1億7182万円**
ミニトマト栽培のための周年栽培型大規模園芸ハウスの整備を支援。

■**杉田玄白没後200年記念事業　208万円**
杉田玄白の没後200年を記念して式典や講演会、現代版養生七不可の作成などを実施。

■**公立小浜病院組合負担金　6億4990万円**
公立小浜病院の円滑な運営のための負担金。

■**子ども医療費助成事業　8037万円**
中学生までの子どもを対象に医療費を助成。

■**不妊治療費助成事業　450万円**
不妊治療に要した個人負担への助成。

■**予防接種事業　6419万円**
感染の恐れがある疾病の発生などを予防するための予防接種を実施。

■**都市再生整備計画事業（小浜地区中・西部地域）　2億7796万円**
小浜地区中・西部地域の魅力アップに向け、地区内市道の電線地中化や雨水きょ、消雪設備、道路側溝などの整備を実施。

■**社会資本整備（小浜縦貫線）　2億8768万円**
小浜縦貫線の整備に向けた、用地取得や物件補償などを実施。

■**下水道事業繰出金　8億8260万円**
公共下水、農業集落排水、漁業集落環境整備事業の運営のために繰り出し。

■**公共施設等災害復旧事業　1億6890万円**
台風21号により被災した小学校などの公共施設や道路、農地・農業用施設、漁港などの復旧および修繕工事を実施。

■建設中の「小浜美郷小学校」校舎正面

■改修後の「ＪＲ小浜駅」のトイレ

■杉田玄白没後 200 年 記念講演会

■周年栽培型大規模園芸ハウス

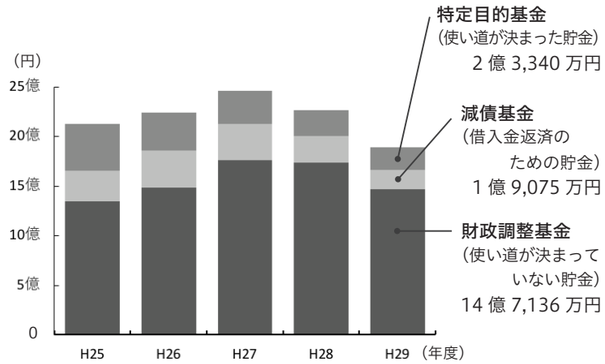
■「ＳＡＢＡＲ京都店」オープニングイベント

■問い合わせ　財政課☎64・6010

基金（貯金）残高の状況

平成 29 年度末残高	18 億 9,550 万円
市民一人当たり	約 6 万 4,000 円

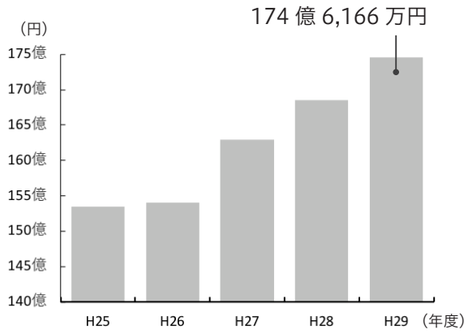
平成 29 年度は基金に 2 億 5,876 万円積み立てましたが、小浜美郷小学校の建設や繰上償還などの実施のため、6 億 3,236 万円取り崩しました。



市債（借入金）残高の状況

平成 29 年度末残高	174 億 6,166 万円
市民一人当たり	約 59 万 1,000 円

小浜美郷小学校建設、小浜縦貫線拡幅事業などのための市債を借り入れたことから前年度から 6 億 372 万円増加。小浜美郷小学校建設事業の借り入れのピークを過ぎたことから、平成 30 年度は減少する見込みです。



※人口は 29,532 人（平成 30 年 3 月末現在）

市の財政状況は健全

健全化判断比率はどの指標とも早期健全化基準以下で、健全な財政状況です

【健全化判断比率】

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
小浜市の比率	赤字なし	赤字なし	10.5%	136.1%
早期健全化基準	13.54%	18.54%	25.0%	350.0%

【資金不足比率】

	資金不足比率	経営健全化基準
水道事業会計	資金不足なし	20%
簡易水道事業特別会計		
下水道事業特別会計		
農業集落排水事業特別会計		
漁業集落環境整備事業特別会計		

健全化判断比率については、いずれの指標とも早期健全化基準以下であり、健全な財政状況です。

資金不足比率については、公営企業会計の経営状況を示すものですが、いずれの会計も資金不足は生じていません。

特別会計

特定の事業を特定の収入で行う事業で、一般会計とは区別して経理を行う会計

※表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります

会計名	歳入額（A）	うち一般会計繰入金	歳出額（B）	差し引き（A−B）
国民健康保険事業	34 億 6,658 万円	2 億 2,102 万円	33 億 3,470 万円	1 億 3,188 万円
後期高齢者医療	3 億 5,511 万円	1 億 641 万円	3 億 4,587 万円	924 万円
介護保険事業	32 億 7,990 万円	4 億 9,030 万円	32 億 2,045 万円	5,945 万円
簡易水道事業	9,387 万円	1,570 万円	8,919 万円	468 万円
下水道事業	22 億 7,480 万円	6 億 4,542 万円	22 億 1,247 万円	6,234 万円
農業集落排水事業	4 億 8,255 万円	2 億 1,732 万円	4 億 7,546 万円	709 万円
漁業集落環境整備事業	5,268 万円	1,987 万円	5,149 万円	119 万円
加斗財産区運営事業	4 万円	0 万円	1 万円	3 万円

企業会計 水道事業

民間企業のように事業で得る収益で運営する独立採算型の会計

【損益計算書】

営業費用	3 億 4,549 万円	営業収益	4 億 141 万円
営業外費用	4,053 万円	営業外収益	7,849 万円
当年度純利益	9,388 万円		
計	4 億 7,990 万円	計	4 億 7,990 万円

【貸借対照表】

固定資産	66 億 4,429 万円	固定負債	15 億 4 万円
流動資産	6 億 6,157 万円	流動負債	2 億 699 万円
		繰延収益	29 億 9,962 万円
		資本	25 億 9,921 万円
計	73 億 586 万円	計	73 億 586 万円

第 3 セクター

国・地方公共団体と、民間事業者との共同出資により設立された法人

おばま観光局

「株式会社まちづくり小浜（おばま観光局）」の、平成 29 年度（第8期）の決算と取り組み概要をお知らせします。

【経営状況】

29 年 11 月、おばま観光局は地域DMO法人の第 1 弾として登録され、名実ともにマーケティングおよびマネジメントを行う組織として認定されました。

収益事業では、道の駅の物販施設の売り上げが 1 億 3,359 万円、濱の四季が 3,216 万円、市営駐車場が 2,012 万円といずれも黒字を計上しました。また、29 年 3 月にオープンした町家の宿“三丁町ながた”は、200 万円を超える売り上げを計上するなど順調な立ち上がりとなり、全体で、約 140 万円の当期純利益を上げることができました。

【損益計算書】

営業費用	1 億 594 万円	営業収益	1 億 860 万円
営業外費用	181 万円	営業外収益	95 万円
法人税等	40 万円		
当期純利益	140 万円		
計	1 億 955 万円	計	1 億 955 万円

【貸借対照表】

流動資産	9,663 万円	流動負債	3,712 万円
固定資産	1,757 万円	固定負債	4,003 万円
		資本金	2,500 万円
		利益剰余金	1,205 万円
計	1 億 1,420 万円	計	1 億 1,420 万円

【主な取り組み】

- 公益事業では、3 駅連携と市全体の連携強化として、海の駅エリアと他地域の連携、まちの駅と小浜西組との連携、市全体の連携として各種回遊・連携施策を実施しました。
- 市からの委託事業として、「てんこもり小浜フェスタ」を中心とする通年型キャンペーンの開発および実施、情報発信等を行った『観光おもてなしプラン充実事業』をはじめとする計 6 事業に取り組みました。
- 観光庁の「地域資源を活用した観光地魅力創造事業」として、小浜地域における旅行商品造成事業および御食国若狭おばまの名産品開発事業に取り組み、観光地としての底上げおよび魅力度向上に努めました。

タコかご漁体験の様子

■問い合わせ　おばま観光局☎ 56・3366

㈱ケーブルテレビ若狭小浜

【損益計算書】

営業費用	2 億 8,860 万円	営業収益	3 億 7,306 万円
営業外費用	183 万円	営業外収益	394 万円
法人税等	2,938 万円		
当期純利益	5,719 万円		
計	3 億 7,700 万円	計	3 億 7,700 万円

【貸借対照表】

流動資産	6 億 279 万円	流動負債	2,738 万円
固定資産	2 億 5,044 万円	固定負債	2 億 4,310 万円
その他資産	283 万円	資本金	4,000 万円
繰延資産	122 万円	利益剰余金	1 億 4,680 万円
		積立金	4 億円
計	8 億 5,728 万円	計	8 億 5,728 万円

小浜市総合卸売市場㈱

【損益計算書】

営業費用	1,238 万円	営業収益	1,320 万円
営業外費用	11 万円	営業外収益	57 万円
法人税等	44 万円		
当期純利益	84 万円		
計	1,377 万円	計	1,377 万円

【貸借対照表】

流動資産	2,696 万円	流動負債	421 万円
固定資産	1 億 3,890 万円	固定負債	1,015 万円
		資本金	8,000 万円
		利益剰余金	7,150 万円
計	1 億 6,586 万円	計	1 億 6,586 万円

県勢躍進 入賞ラッシュ

竹原義将（たけはらよしまさ）選手

木下竜之（きのしたたつゆき）選手

出口貴也（でぐちたかや）選手

山本優子（やまもとゆうこ）選手

安達貴弘（あだちたかひろ）選手

細見綾香（ほそみあやか）選手

岩谷梅輝（いわたにうめき）選手

福井しあわせ元気国体のウエイトリフティング競技が、10月4日㊍～10月8日㊊、市民体育館（後瀬町）で成年男子、女子、少年男子の3種別、体重別の階級に分けて行われました。

福井県勢は、本市の選手たちが躍進。成年男子85kg級に出場した木下竜之（きのしたたつゆき）選手が、スナッチ種目で159kgの日本新記録を樹立したほか、同53kg級の出口貴也（でぐちたかや）選手、同105kg級の竹原義将（たけはらよしまさ）選手が、それぞれクリーン＆ジャーク競技で優勝するなど、9人が表彰台に登る活躍を見せました。

大会結果

成年男子

- 53kg級 出口 貴也（ス：3位／ジ：1位／総：2位）
- 77kg級 安達 貴弘（ス：2位／ジ：4位／総：3位）
- 85kg級 木下 竜之（ス：1位／ジ：5位／総：1位）
- 105kg級 竹原 義将（ス：3位／ジ：1位／総：2位）

女子

- 53kg級 細見 綾香（ス：8位／ジ：8位／総：7位）
- 58kg級 山本 優子（ス：5位／ジ：3位／総：2位）

少年男子

- 69kg級 吉川 修平（ス：2位／ジ：2位／総：2位）
- 94kg級 西出 哲平（ス：7位／ジ：7位／総：7位）
- 105kg級 岩谷 梅輝（ス：6位／ジ：7位／総：7位）

※入賞（8位以上）選手のみ
※「ス」はスナッチ種目、「ジ」はクリーン＆ジャーク種目、「総」は総合成績を示す

つかんだ栄冠

成年男子

成年女子

9月30日㊐～10月3日㊌に総合運動場（口田縄）で行われたラグビーフットボール競技。少年男子、成年男子、成年女子の3種別で、北海道から九州までの各ブロックを勝ち抜いた代表都道府県が、熱戦を繰り広げました。

福井県チームは成年男子が見事優勝し、全国大会で初の栄冠を手にしました。また、女子は初の国体出場ながら、6位入賞。少年男子は初戦で敗退するも、持てる力を出し切り、最後まで諦めないプレーで、会場を大いに沸かせました。

少年男子

成年男子

成年女子

成年男子

その他の競技の結果

10月5日㊎～10月8日㊊に、市営野球場（東勢）ほかで軟式野球が行われ、福井県チームは4位の成績を収めました。

また、本市出身の選手16人が、他市町の会場で行われた、水泳・ボート・レスリング・セーリング・ボウリングの5競技に出場しました。

この内、ボート競技では、若狭高校3年生の森長佑（もりながゆう）選手が、少年男子の部（舵手つきクォドルプル）で準優勝するなど、5人が表彰台に登りました。

また、セーリング競技では、県スポーツ協会所属の冨部柚三子（とんべゆみこ）選手が、成年女子の部（レーザーラジアル級）で優勝するなどの活躍を見せました。

ご協力ありがとうございました

福井しあわせ元気国体を多くの市民の皆様の参加のもと、盛会に終えることが出来ました。

期間中、競技運営に携わっていただいた競技役員・補助員の方々、また来場者を温かいおもてなしで迎えてくださった市民ボランティアの皆様、そして会場内外の清掃活動や花いっぱい運動に取り組んでくださった皆様方に心から感謝申し上げます。

50年ぶりの福井開催となった今回の国体が、市民の皆様の記憶に鮮明に残り、そのことが協働のまちづくりによる地域活性化、またスポーツ人口の拡大や競技力の向上につながっていくことを願っています。

国体・障害者スポーツ大会推進課
四方（よも） 宏和（ひろかず）　課長

Photo News フォトニュース

光のアートで〝おもてなし〟

「コウノトリの郷づくり推進会」と国富小学生らが田んぼにLEDライトでコウノトリを描く（北川区・9月23日）

地元流通の拡大に向け試食会を開催

酒かす入りの餌で養殖した「小浜よっぱらいサバ」を市内飲食業者が試食（食文化館・10月12日）

五穀豊穣を願う勇壮演舞

若狭彦神社・姫神社の例祭「遠敷祭」で大太鼓や神楽などが地区内を巡行（遠敷・10月7日）

福井しあわせ元気国体スポチャン競技を体験

市内の小学生や福祉施設利用者ら約50人がスポーツチャンバラ『交流の部』に参加（市民体育館・9月16日）

さらなる長寿と健康をお祝い

宇野君子（うのきみこ）さんら本年度中に100歳を迎える市内4人の高齢者宅を市長が訪問（大戸・9月21日）

思い出胸に未来へいざ「出港」

児童66人が校舎を船に見立て、互いの似顔絵を描いた旗を掲げ記念撮影（松永小学校・10月13日）

「山の学習」で木に触れ自然に親しむ

遠敷小学校5年生の児童31人が里山の木を伐採し見晴らしスポットや活動広場を整備（市場・9月28日）

伝統の出し物が競演

小浜地区伝統の秋祭り「放生祭（ほうぜまつり）」で各区の出し物が「まちの駅」前に集結（白鬚・9月16日）

探検家から情報探索学ぶ

八百比丘尼（はっぴゃくびくに）伝説を研究する「聖なるWAKASA」が探検家・高橋大輔（たかはしだいすけ）さんを招き勉強会を開催（白鬚・9月29日）

正座でお茶会　日本の文化を体験

年長組の園児8人が年間通して行われるお茶の稽古で礼儀作法などを学ぶ（加斗保育園・10月10日）

日本の食文化の大きな転換期を紹介

開館15周年を記念して、企画展「幕末・明治の食文化」を来年3月12日まで開催（食文化館・9月14日）

日本古来の建物と遊びを味わう

市かるた協会「沖の石」が町家を改装した宿泊施設でかるたの体験会「町家で百人一首」を開催（大宮・9月22日）

くらしの情報

小浜市役所
〒917-8585 小浜市大手町 6-3
☎0770-53-1111（代）
FAX 0770-53-0742（代）
HP https://www1.city.obama.fukui.jp/

イベント

REINAN国際交流のつどい
商工観光課

▼**とき** 11月11日㊐10時～15時
▼**ところ** プラザ萬象（敦賀市）
▼**内容** よろいやかぶと、民族衣装の試着、フィリピンダンスのパフォーマンス、世界のお菓子試食コーナーなど
▼**参加費** 無料
▼**問い合わせ** REINAN国際交流のつどい実行委員会☎0770・21・3455

平成30年度小浜市表彰式
総務課☎64・6002

市に功労のあった人や団体に対する表彰式を行います。多くの皆さんの来場をお願いします。
▼**とき** 11月3日㊏㊗10時～
▼**ところ** 文化会館（大手町）

スポーツ

秋の一緒に登りませんか
小浜山の会

小浜山の会では、登山の参加者を募集しています。
▼**とき** 11月11日㊐
▼**ところ** 寒風山（840メートル）～赤坂山（824メートル）
▼**集合** 8時にマキノ高原（滋賀県高島市）※下山後、温泉入浴も可能（各自対応）
▼**対象** 小学生以上
▼**定員** 先着40人
▼**参加費** 500円
▼**申し込み** 11月6日㊋までにボランティア市民活動交流センター☎52・7837

お知らせ

福井県最低賃金の改定
商工観光課

最低賃金が10月1日をもって、時間額778円から803円に改定されました。
※通勤手当・家族手当・時間外手当などは含みません
▼**問い合わせ** 福井労働局労働基準部賃金室☎0776・22・2691

国の教育ローン（日本政策金融公庫）
商工観光課

「国の教育ローン」は、高校、大学などへの入学時、在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。
▼**融資額** 一人につき350万円以内
▼**金利** 1・76％
▼**返済期間** 15年以内
▼**問い合わせ** 教育ローンコールセンター☎0570・008・656

お金の無料相談会
消費生活相談室☎53・1140

司法書士が無料で相談に応じます。
▼**とき** 11月30日㊎17時～19時
▼**ところ** 庁舎4階生活安全課内小浜市消費生活相談室（大手町）
▼**対象** 多重債務、家計などに困っている人
▼**料金** 無料（事前予約必要）

堆肥の無償提供
環境衛生課

国土交通省では、北川堤防の刈草で作った堆肥を無償提供（一人10袋まで）します。雨天決行。
▼**とき** 11月3日㊏11時～14時
▼**ところ** かみなか農楽舎 収穫祭会場内（若狭町安賀里）
※堆肥を入れる袋・スコップを持参し、堆肥の袋詰め、積み込み、運搬は各自で行ってください
※堆肥には一定の臭気があります。返却はできません
▼**問い合わせ** 国土交通省福井河川国道事務所☎56・1764

■市立図書館 今月のイベント

秋の読書週間特別企画
雑誌の付録プレゼント
とき 10月27日㊏～11月9日㊎
期間中、1冊の貸し出しにつきスタンプを1つ押します。15個で付録1個と交換します。

しりつとしょかん おはなしかい
とき 11月10日㊏
①10時30分～
②11時～
内容 ①0～2歳向け
②3歳以上向け

おばま児童文学会「風夢」のおはなし会
とき 11月24日㊏11時～

■問い合わせ
市立図書館（白鬚）
☎52・1042

11月・12月は「県下統一滞納整理推進月間」です
税務課

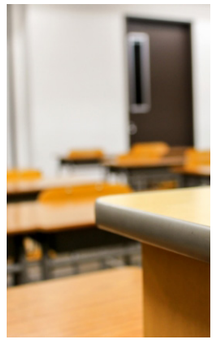
県と市では、税の徴収率の向上や新規滞納の未然防止を図ることを目的に、滞納者への滞納処分や催告、納税に関する広報活動を集中的に実施します。
▼**取組内容** 滞納処分や催告の強化、市県民税の滞納者への県と市による共同催告など
▼**問い合わせ** 県税務課納税推進室☎0776・20・0515

税を考える週間
税務課☎64・6005

11月11日から17日までの「税を考える週間」に、小浜地区税務協議会が税金展を、北陸税理士会小浜支部が無料税務相談会を実施します。
▼**ところ** いずれも若狭図書学習センター（南川町）

【税金展】
税に関する作文や絵はがきコンクールの入賞作品、税をテーマにした書道作品などを展示します。
▼**とき** 11月9日㊎～14日㊌

【無料税務相談会（申込不要）】
▼**とき** 11月14日㊌10時～16時



税務署から説明会のお知らせ
小浜税務署法人課税部門☎52・6509

①年末調整説明会
年末調整事務および給与支払報告書などの記載方法についての説明会です。

②消費税軽減税率制度説明会
事業者を対象とした、軽減税率制度の概要や制度対応についての説明会です。
▼**とき** 11月21日㊌ ①13時～15時 ②15時～16時
▼**ところ** 働く婦人の家（大手町）

浄化槽の検査案内が届きます
若狭健康福祉センター

浄化槽が設置されている場合、浄化槽法第11条に基づく、年一回の法定検査の案内が指定検査機関から届きます。同封されているはがきで検査の申し込みをしてください。
すでに浄化槽を廃止している場合は、同封のはがきにその旨を記入の上、返送してください。
▼**対象** 法定検査が未受検の人
▼**検査内容** 外観検査、水質検査（BOD含む）および書類検査
▼**問い合わせ** （一財）北陸公衆衛生研究所☎0776・22・0491

募集

救急員養成講習会 受講生
市民福祉課☎64・6011

日本赤十字社福井県支部小浜市地区では、「赤十字救急法救急員養成講習会」の受講生を募集します。
▼**とき** 12月7日㊎、8日㊏、9日㊐ いずれも9時～17時
▼**ところ** 若狭ふれあいセンター（日吉）
▼**内容** 基礎講習および救急員養成講習
▼**受講料** 新規3200円、資格継続が必要な人800円、復習100円
▼**その他** 昼食を持参し、運動できる服装で参加してください。新規の人は、基礎講習および養成講習両方（3日間）の受講が必要です
▼**申込期限** 11月30日㊎

まちの駅「旭座」イベント情報

※11月予定の主なものをお知らせします

■映画「標的の島風（かじ）かたか」上映会
▶**とき** 11月7日㊌
①14時～②19時～
▶**料金** 前売500円、当日700円
※前売りチケットはまちの駅で販売
㊶まちの駅☎52・2000

■笑福亭生寿小浜旭座落語会
▶**とき** 11月11日㊐14時～
▶**出演** 笑福亭生寿（しょうふくていせいじゅ）（落語家）、豊来家（ほうらいや）板里（ばんり）（曲芸師）、月亭秀都（つきていしゅうと）（落語家）
▶**料金** 前売1500円、当日2000円
㊶メガネの正視堂☎53・0878

■第26回やよい会舞踊おさらい会
▶**とき** 11月30日㊎13時30分～
▶**料金** 無料
㊶文化会館☎53・9700

市議会からのお知らせ

議長の就任

平成30年10月10日の本会議で、藤田善平議員（4期目）が、第48代小浜市議会議長に就任しました。

藤田（ふじた） 善平（よしひら） 議長（69歳・羽賀）

わかさわん親子自然教室（冬）
子ども未来課☎64・6013

国立若狭湾青少年自然の家では、ひとり親家庭の子どものチャレンジする心や自立への意欲を育むとともに、保護者が心身をリフレッシュする機会の提供を目的に、親子自然教室を開催します。

▼**とき**　12月15日㈯～16日㈰一泊二日
▼**ところ**　国立若狭湾青少年自然の家（田烏）
▼**内容**　そば打ち体験、ミニクリスマスツリー作りなど
▼**対象**　市内のひとり親家庭の親子20人程度（先着順）※小学4年生以上は子どもだけの参加も可能
▼**参加費**　無料
▼**申込期限**　11月30日㈮
▼**申込方法**　子ども未来課に申込書（同課に設置）を提出または市母子寡婦福祉連合会会長宛てにFAX52・6651

講正学舎入舎生
（公財）雲浜奨学会☎03・3327・7800

講正学舎は、東京の大学に進学する学生のためのマンション（ワンルーム型）です。運営する公益財団法人雲浜奨学会では、平成31年の新入舎生を募集します。

▼**所在地**　東京都世田谷区松原二丁目34の6
▼**募集エリア**　福井県および近隣府県
▼**募集人数**　男女ともに3～5人
※本募集から女子学生の応募も可能
※入舎生対象の給付型奨学金があります。申し込み方法など、詳しくは公式ホームページhttp://www.umpin.jp/

公民館主事（非常勤）
生涯学習スポーツ課☎64・6033

▼**職務**　公民館事務
▼**資格**　普通自動車運転免許を有し、パソコン操作（ワード・エクセル）、土日出勤ができる人
▼**募集**　18人
▼**雇用期間**　平成31年4月1日～平成32年3月31日（最長3年間雇用の可能性あり）
▼**勤務時間**　週5日（週37時間30分）
▼**勤務先**　市内の各公民館
▼**報酬**　月額14万4200円
▼**試験日**　平成31年1月20日㈰
▼**選考方法**　面接
▼**申込期間**　11月26日㈪～12月21日㈮
※詳しくは問い合わせてください

高齢期を元気に過ごすためのボランティア養成講座 受講生
地域包括支援センター☎64・6015

人と人のつながり、地域のつながりによる助け合い活動を実施することを目的に、ボランティア養成講座を開催します。

▼**とき**　11月29日㈭9時～16時30分
▼**ところ**　庁舎4階大会議室（大手町）
▼**内容**　ボランティア活動を始めるための基礎知識（初級）
▼**参加費**　無料
※申し込みは電話で包括支援センターへ

文化かいかん・たいかん・きょうかん事業『生け花講座』参加者
文化会館☎53・9700

▼**とき**　11月25日㈰10時～12時
▼**ところ**　文化会館（大手町）
▼**対象**　小学生以上
▼**定員**　先着20人
▼**参加費**　800円（材料費）
▼**持ち物**　花ばさみ（工作用でも可）、新聞紙（花の持ち帰り用）
▼**申込期限**　11月20日㈫

健康・福祉

みんなであそぼ（子育て教室）
健康管理センター☎52・2222

▼**とき**　11月6日㈫9時30分～11時30分
▼**ところ**　遠敷公民館（市場）
▼**内容**　親子遊びや手作りおやつの試食、子育て相談など
▼**対象**　入園前の子どもと保護者
▼**参加費**　無料（申込不要）

プレパパ&プレママ講座
健康管理センター☎52・2222

育児編「ミュージックケアでリフレッシュ、育児を楽しむには」
▼**とき**　11月14日㈬10時～12時
▼**ところ**　健康管理センター（南川町）
妊娠・出産編「胎児との絆をつくり、産む力を身につけよう」
▼**とき**　11月17日㈯10時～12時
▼**ところ**　旭座（白鬚）
栄養編「妊娠中からのからだづくり」
▼**とき**　11月28日㈬10時～12時
▼**ところ**　健康管理センター（南川町）
※講座には母子手帳を持参。14日、17日は運動できる服装で参加

平成30年台風20号、21号、24号などにより 被害を受けた人への支援のお知らせ
■問い合わせ　市民福祉課☎64・6011

市では、この度の台風により、現に住んでいる住宅が被災し、修繕工事を実施したものに対して、生活支援金を支給します。税務課の罹災（りさい）証明書が発行され、対象と思われる人には、個別に通知をします。
罹災（りさい）証明書および申請書、領収書等の添付書類が必要です。詳しくは問い合わせてください。

児童クラブ（学童保育）冬休み会員
子ども未来課☎64・6013

冬休み期間中、仕事などで家庭に保護者、同居の親族などがいない小学生を対象に、会員を募集します。

▼**期間**　12月25日㈫～28日㈮、1月4日㈮、7日㈪
▼**料金**　3000円（ひとり親家庭の人は2000円）
▼**申込期限**　11月30日㈮
※各児童クラブの受け入れ人数に限りがあるため、希望に応えられない場合があります

障がい者パソコン相談会
高齢・障がい者元気支援課

県障害者ITサポートセンターでは、ワードやエクセル、インターネットの操作方法など、パソコンに関する相談会を実施します。

▼**とき**　11月17日㈯①11時～11時50分②13時～13時50分③14時～14時50分
▼**ところ**　文化会館（大手町）
▼**対象**　県内在住の障がいがある人
▼**定員**　各時間定員2人（先着順）
▼**参加費**　無料
▼**申し込み**　県障害者ITサポートセンター☎0776・27・1555
※相談はマンツーマンで実施

健やかふるさと料理の会
健康管理センター☎52・2222

食生活改善推進員が作る小浜の伝承料理を味わう会を開催します。

▼**とき**　11月18日㈰11時30分～
▼**ところ**　今富公民館（和久里）
▼**定員**　100人
▼**申込方法**　10月30日㈫から健康管理センターでチケットを販売。同日10時から電話予約も可能。一枚1000円、一人2枚まで
※詳しくは問い合わせてください

不妊治療費の助成
健康管理センター☎52・2222

市では、一夫婦あたり年度内1回30万円を限度に、不妊治療費の2分の1を助成しています。治療中、もしくは治療を考えており、年度内に申請を予定している人は、必ず12月20日㈭までに連絡をしてください。
※県の助成が優先されます。詳細は問い合わせてください

いきいき健診（女性限定健診）
健康管理センター☎52・2222

▼**とき**　11月21日㈬
▼**ところ**　健康管理センター（南川町）
▼**内容**　特定（基本）健診、がん検診（肺・胃・大腸・子宮頸・乳）、B・C型肝炎ウイルス検査、骨検診
▼**申込期限**　検診日の10日前（定員有）
※託児を希望する人は、健診申し込み時に合わせて予約してください
※特定健診は加入の健康保険者が発行した受診券が必要

いきいき健診（生活習慣病健診）
健康管理センター☎52・2222

▼**とき**　11月29日㈭、12月5日㈬、10日㈪
▼**ところ**　健康管理センター（南川町）
▼**内容**　特定（基本）健診、がん検診（肺・胃・大腸・子宮頸・乳・前立腺）、B・C型肝炎ウイルス検査、骨検診
※11月29日の乳がん検診は時間予約制。12月5日は子宮頸・乳がん検診なし。10日は胃がん検診なし
▼**申込期限**　検診日の10日前（定員有）
※特定健診は加入の健康保険者が発行した受診券が必要

パートナーからの暴力に悩んでいませんか？

DV（身体的・精神的暴力）、セクハラ、ストーカー行為などで悩んでいる人は相談を！
相談専用電話　53・1755（火曜日～金曜日の9時～17時）

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

悩みを持った女性が気軽に相談できる専用の電話相談窓口です。法務局職員または人権擁護委員が相談に応じます
※強化週間中は受付時間を延長し、土・日も開設します
▶**とき**　11月12日㈪～18日㈰8時30分～19時（17日㈯、18日㈰は10時～17時）
▶**相談先**　0570・070・810

子ども・若者に関する11月の【強調・推進】月間

■子ども・若者育成支援強調月間
青少年を犯罪や有害環境などから守るため、子ども・若者を孤立させず、地域全体で支えていく社会を築きましょう！
■児童虐待防止推進月間
「もしかして虐待？」と思ったら、ためらわずに連絡を！
児童相談所全国共通ダイヤル　189（いちはやく）

女子バスケットボール部　キャプテン

松岡 瑠里香（まつおか るりか）さん

（小浜第二中学校２年生）

反省生かし 勝利につなげる

25人の部員が所属する小浜第二中学校の女子バスケットボール部。ミニバス経験者が部員の多くを占めており、キャプテンを務める松岡さんも小学3年生のときから家族の影響で地域のチームでプレーしてきました。

夏に行われた地区大会では準優勝に輝き、県大会に駒を進めましたが、初戦で惜敗。「前半のリードから気が緩んでしまい、後半に逆転を許してしまった」と振り返る松岡さん。「試合でできなかったことを反省して次に生かしたい」と練習に励んでいます。

基礎固めの夏が過ぎ、最近では、より実戦的な練習メニューが取り入れられ、「チーム全体のレベルが上がってきています。一人一人が各々の目標に向かって懸命に取り組み、勝利につなげたい」と意気込みます。

現体制を、「みんなで声を出し合え、互いに切磋琢磨できている良いチーム」と表し笑顔をみせる松岡さん。今後の目標について尋ねると、「県大会で3位入賞を果たし、北信越大会に出場すること。夢は全国大会出場です」とさらなる高みを見据えています。

女子バドミントン部　キャプテン

畑中 茉希（はたなか まき）さん

（若狭高校２年生）

みんなの先頭に立つ存在に

若狭高校女子バドミントン部には、1・2年生11人が所属。キャプテンを務める畑中さんは、小学3年生のころ、母親の勧めで入った地域のクラブチームで競技に出会い、その面白さに魅了されました。

「スマッシュが気持ちよく決まったときが特にうれしい。バドミントンを好きになったのも、まだうまくシャトルを返せなかったころ、たまたま上手に打てたスマッシュを周りが褒めてくれたことがきっかけです」と屈託のない笑顔で語ります。

一方で、キャプテンとしての責任感も強く、土日も含め毎日練習があるハードな日々にも、「実力の面でも、練習に取り組む姿勢の面でも、みんなの先頭に立って引っ張っていける存在になりたい」と意気込みます。

畑中さんに、普段の過ごし方を尋ねると、「自分たちの試合や、プロ選手などの動画を見て、プレーの勉強をしています」と、まさにバドミントン漬けの毎日。「とにかくバドミントンが大好きなんです」と語る表情は、充実感に満ちていました。

勤務先　有限会社やまと

森島 千遥（もりしま ちはる）さん

（23歳・雲浜一丁目）

生まれ育ったまちに貢献したい

「将来は地元で働くことを強く意識していた」と話すのは、やまと寿し（四谷町）で接客や調理補助を任されている森島さんです。「両親が飲食店を営む姿を見て育ってきたので、自然と調理関係の職に就きたいと考えるようになりました」と振り返ります。

「県内外のさまざまな地域から訪れるお客さんに〝この店を選んでよかった〟と喜ばれることにやりがいを感じる」と語る森島さん。「心地よい空間でおいしく食べてもらい、笑顔で帰っていただけるように心掛けています」

尊敬する人には自身の両親を挙げ、「父の包丁さばきや料理の技術、母の接客方法など見習いたいところがたくさんあります。時間が空いたときには、家業を手伝いながらスキルの向上に役立てています」とはにかみます。

「いずれは自分の店を持ち、小浜の特産品を使ったメニューなどを提供することで、生まれ育ったまちに貢献していきたい」と意欲をみせる森島さん。「もっと料理の腕を磨き、調理師免許を取得することが当面の目標です」と夢に向かって挑戦を続けます。

書道教室　講師

松見 由香里（まつみ ゆかり）さん

（42歳・下加斗）

子どもたちに可能性示したい

松見さんは、平成23年に自宅で書道教室を開講。現在は主婦業や子育て、学習塾の講師をしながら、週3日、小・中学生に書道を教えています。

「教えるときは必ず、その子のいいところを褒めるよう心がけています」と話す松見さん。「書道は、つい『きれいな字を書く』ことが目的になってしまいがちですが、自分の思いを字に込め表現する行為でもあります。子どもたちには、書道を通して『もっと自由に自分を表現していいんだよ』と伝えたいです」

松見さん自身も表現者として、年間数点の作品を製作するほか、書道文化を世界に発信するため、実際に海外に赴き、教室や揮毫（きごう）を行なっています。

今年8月には、フランスで行われた日本文化を紹介するイベントに参加。これをきっかけに出品した「日本・フランス現代美術世界展」では見事入賞し、国立新美術館（東京）で国内外の芸術家の作品と並んで展示されました。

「海外での経験を糧にして、考え方ひとつでさまざまな道があることを、子どもたちに示せたらうれしいです」

みんなで国体障スポ

地域や世代を超えてつながる

OBAMAはぴねすダンスPRボランティア隊は、福井国体の機運を高めるため作られた「はぴねすダンス」を通じて地元開催の国体を盛り上げようと結成されました。

隊長の嶋口さんは、小学生から70代までの総勢約250人の隊員をまとめ、国体が開幕する3年前から、市内はもちろん、県内外のイベントなどで精力的に活動してきました。

「50年に1度の貴重な機会に、ぜひ、地元で開催される国体に携わりたいと思いました」という嶋口さん。

その活動の魅力を、「今まで関わりがなかった人たちとつながりを持てること。国体やはぴねすダンスを共通の話題にして、地域や世代を超えた交流が生まれることがやりがいです」と語ります。

「一人ではできないことも、大勢でならば成し遂げられる。国体は終わっても、そこで生まれたつながりをきっかけに、さまざまな人が互いに協力し、活躍できる場を今後も作っていきたいです」と、さらなる情熱を燃やしています。

OBAMA はぴねすダンス PR ボランティア隊 隊長

嶋口（しまぐち） 彰（あきら） さん

（51 歳・遠敷 5 丁目）

アート＆カルチャー

喜ぶ親子の姿にやりがい感じる

平成5年に設立された福墨会では、毎週月曜から土曜まで、代表を務める福井さんの自宅で書道教室を開催。学生を中心におよそ50人の会員が通っており、市の総合文化祭などの作品展で練習の成果を披露しています。

30歳を過ぎてから本格的に書道を始めたという福井さん。「周りの皆さんのおかげで今まで続けてこられました」と感謝の思いを口にします。

福井さんは、子どもたちに対して〝根気よく教えること〟を大事にしていると語り、「それぞれに個性があるため、焦らずにじっくり向き合うことで成長につながると実感しています」

「子どもの作品が入賞し、喜ぶ親子の姿を見ると続けてきて良かったとやりがいを感じる」とほほ笑む福井さん。「白と黒の美しい空間を作り出す書道は奥が深い」と、今でも講師を招き、自己研鑽に励む日々を送ります。

「最近は朝の散歩を始めるなど健康第一を心掛けています。今後も子どもたちから多くのパワーをもらいながら、一日でも長く付き合っていきたいです」と穏やかに話してくれました。

福墨会（ふくぼくかい） 代表

福井（ふくい） 春湖（しゅんこ） さん

（82 歳・大湊）

地域おこし協力隊おススメ

小浜百景

第 37 回

白鬚神社古墳

平野区の民家と畑に挟まれた小路を抜けると、その先に現れるのが「白鬚神社古墳」です。

遠くから一見すると、単に小高い山の上に白鬚神社が建っているように見えますが、実は、そこから左右に広がる山は、全長 58㍍の、れっきとした古墳なのです。その形状は前方後円墳で、写真の鳥居が立っている山が後円部、鳥居に向かって左に位置する山が前方部にあたります。

平成 7 年に県若狭歴史博物館（当時は若狭歴史民俗資料館）が調査を行い、中から 6 世紀ごろの埴輪（はにわ）などを発見しました。

約 1400 年前のこの辺りには、どのような風景や暮らしがあったのでしょうか。想像が膨らみます。

【アクセス】
小浜市平野
ＪＲ新平野駅から徒歩で 2 分
小浜ＩＣから車で 8 分

【文と写真】
地域おこし協力隊 オカモト

健康生活のとびら

骨粗しょう症の予防と治療について

杉田玄白記念 公立小浜病院
■問い合わせ ☎52・0990

整形外科
竹野（たけの） 建一（けんいち） 医師

骨粗しょう症って？

骨粗しょう症とは、骨の強度が低下してもろくなり、骨折しやすくなる病気のことです。高齢化に伴って増加する傾向にあり、日本では約1千万人の患者が存在し、治療を受けているのは、このうち25％程度といわれています。

骨粗しょう症は骨がもろくなっている状態のため、通常では骨折しないような力でも折れてしまいます。骨折しやすい部位は、脊椎、手関節、股関節などで、これらの箇所の骨折によって生活の質は大きく低下するので、予防または適切な治療が非常に重要です。

どうしたら予防できるの？

予防法の一つとして食事療法があげられます。カルシウム、ビタミンD、ビタミンKなどの栄養素をとることで骨密度を増加させることができますが、栄養やカロリーのバランスが良い食事を規則的にとることが基本になります。

運動不足も骨密度を低下させる原因になるため、日常生活の中で運動量を増やすようにするだけでも効果があります。そのため、公立小浜病院の整形外科外来では、それぞれの患者にあった薬剤を使用しながら、骨粗しょう症を予防するための生活指導を行っています。

どんな治療をするの？

骨折した場合の治療は、ギプス固定などによる保存療法、もしくは手術療法が選択されます。

大腿骨付近の部位の骨折では、歩けなくなることによる寝たきりや肺炎、床ずれなどを防ぐために、多くの場合は手術を行います。

脊椎が押しつぶされるように骨折してしまう脊椎圧迫骨折の場合は、コルセットやギプスによる保存治療もありますが、より早く痛みがとれ、日常生活への復帰を早くすることができるように、人工の骨（カルシウムペースト）を骨折した部位に注入する治療法もあります。

■子育て情報

親子運動遊び※
とき：2 日㊎・16 日㊎
10 時～11 時
ところ:子育て支援センター
問同☎ 56・3386
子どもと一緒に体を動かして遊びます。親子でのふれあいを楽しみましょう

ベビーダンス※
とき：7 日㊌
9 時 30 分～11 時 30 分
ところ：子育て支援センター
問同☎ 56・3386
赤ちゃんを抱っこして、ママのエクササイズをしましょう

作ってあそぼう※
とき：21 日㊌
10 時～11 時
ところ：子育て支援センター
問同☎ 56・3386
お買いものごっこで遊びましょう

誕生会※
とき：28 日㊌
9 時 30 分～11 時 30 分
ところ：子育て支援センター
問同☎ 56・3386
今月に誕生日を迎えるお子さんのお祝いをしましょう

総合避難訓練※
とき：9 日㊎
10 時～11 時
ところ：子育て支援センター
問同☎ 56・3386
消防車や救急車がくるよ

子育てワイワイ広場
とき：12 日㊊・26 日㊊
9 時 30 分～12 時
ところ：健康管理センター
問同☎ 52・2222
未入園児の親子に 2 階和室を開放しています。交流の場としてどうぞ

母乳育児相談
とき：12 日㊊・26 日㊊
10 時 30 分～11 時 30 分
ところ：健康管理センター
問同☎ 52・2222
助産師による母乳育児の相談です。体重、哺乳量の測定も可能です

スクスク元気っ子教室
とき：20 日㊋
10 時～10 時 30 分受付
ところ：健康管理センター
問同☎ 52・2222
離乳食の試食や相談、発育・発達、育児など子育て相談。身体計測も可能です

■体や心・生活の相談

エイズ・肝炎相談、検査
とき：19 日㊊
9 時～10 時 30 分
ところ:若狭健康福祉センター
問同☎ 52・1300
匿名で、エイズ・肝炎に関する検査や相談（月～金）を受けることができます

精神保健相談※
とき：12 日㊊、26 日㊊
9 時 30 分～11 時 30 分
ところ:若狭健康福祉センター
問同☎ 52・1300
心の病気や、アルコール問題、認知症に関する相談に精神科医が応じます

こころの相談※
とき：毎週㊌ 10 時～16 時
ところ：小浜市社会福祉協議会
問同☎ 56・5800
とき：毎週㊎ 12 時～17 時
ところ：つみきハウス
問同☎ 53・1190
心の悩みを相談してください

心配ごと相談
とき：14 日㊌
13 時～16 時
ところ：小浜市社会福祉協議会
問同☎ 56・5802
介護など生活での困りごとの相談に応じます

人権相談
とき：20 日㊋
13 時～15 時
ところ：働く婦人の家
問法務局☎52・0238
悩みごと、心配ごとのある人は、気軽に相談してください

カフェ・ぽ～れ
とき：8 日㊍
13 時 30 分～15 時
ところ：花水木（鹿島）
問坂上和代（さかがみかずよ）さん
☎ 090・5686・4147
認知症予防の活動や相談ができます ※参加費 100 円

■法律や行政・その他の相談

相談名	開催日	時間	ところ	問い合わせ
法律相談（消費生活トラブル）※	1 日㊍、22 日㊍	14 時～16 時	嶺南消費生活センター	同☎ 52・7830
結婚相談	1 日㊍、15 日㊍	9 時 30 分～11 時 30 分	文化会館 4 階	子ども未来課☎ 64・6013
弁護士無料相談※	6 日㊋	13 時 30 分～15 時	働く婦人の家	福井弁護士会 ☎ 0776・23・5255
出張年金相談※	8 日㊍、22 日㊍	10 時～12 時、13 時～15 時	文化会館 4 階	敦賀年金事務所 ☎ 0770・23・9905
高齢者専門相談（法律）※	15 日㊍	13 時～16 時	嶺南地域福祉相談・介護実習普及センター	同☎ 52・7832
行政相談	20 日㊋	13 時 30 分～14 時 30 分	市役所 1 階 101 会議室	市民協働課☎ 64・6009
赤い羽根法律相談会※	25 日㊐	13 時～16 時	サン・サンホーム小浜	ワカサリーガルパートナーズ ☎56・5533（平日 9 時～17 時）

■今月の休館日

市立図書館
3 日㊏㊗・6 日㊋・13 日㊋・18 日㊐・20 日㊋・23 日㊎㊗・27 日㊋・28 日㊌

若狭図書学習センター
5 日㊊・12 日㊊・19 日㊊・26 日㊊
※ 22 日㊍は 2F のみ休館

温水プール
5 日㊊・12 日㊊・19 日㊊・26 日㊊

市民サービスコーナー
3 日㊏㊗・18 日㊐・23 日㊎㊗

■今月の休日当番医

3 日㊏㊗：★吉井医院（塩竈）
☎ 52・0028

4日㊐：★田中病院（遠敷 10丁目）
☎ 56・5353

11日㊐：★しんたにクリニック（駅前町）
☎ 64・5321

18 日㊐：★本馬医院（水取一丁目）
☎ 52・2233

23 日㊎㊗：★しんたにクリニック（駅前町）
☎ 64・5321

25日㊐：★小津外科医院（日吉）
☎ 52・0072

※★印のついた当番医の日は、小児患者は、杉田玄白記念公立小浜病院（大手町）で小児科医が休日診療を行います

■今月の窓口

1 階窓口延長
毎週金曜日（祝日・年末年始を除く）、市役所 1 階の窓口（市民福祉課、高齢・障がい者元気支援課、子ども未来課、税務課、環境衛生課、会計課）では、執務時間を 18 時 30 分まで延長しています。

au お得な情報をおとどけっ！
facebook 「エーユーショップオバマ」で検索♪
twitter @aushopobama
auショップ小浜
☎0800-7002298

全車種やります！地域の皆様限定！
秋期特別割引キャンペーン！
お客様に合わせた教習計画を提供します！
小浜自動車学校
地域に愛され、貢献できる学校を目指しています。
〒917-0023 小浜市府中 14-23
0120-52-0839

11月26日は 開催日:11/25㊌26㊎
いい風呂の日開催!!
回数券購入でご入浴招待券 2 枚サービス!!
大人回数券（11枚綴6,000円） 1回あたり…461円!!
高齢者回数券（11枚綴5,000円） 1回あたり…384円!!
小浜市川崎3-4 食文化館内 TEL0770-53-4126
御食国若狭おばま 濱の湯
お食事処だけの利用もできます！

瓦 雨どい シャッター など
▼建物修繕のご相談は▼
JA若狭 生活部 生活課 ☎56-5024

安全と快適を生む環境づくり。
ビル総合管理・警備保障システム
AIVIX
株式会社アイビックス
若狭支店／917-0241 小浜市遠敷 7 丁目 112
TEL:0770-56-0266 FAX:0770-56-0268

安心と信頼 地元の石屋さん
お墓ディレクター（1 級）在籍
（日本石材産業協会登録第 12-100024 号）
㈲杉田石材店
第2・第4土曜と毎週日曜、祝祭日は休業しています。
お電話でのご相談も承ります。
小浜市小浜広峰 55
☎ (0770)52-0748・FAX(0770)52-0853

人の動き（10 月 1 日現在）
・人口 29,394 人
（前月比 -9 人）
（前年同月比 -444 人）
男性 14,415 人
女性 14,979 人
世帯数 11,960 世帯
・異動　転入　48 人　転出　47 人
　　出生　21 人　死亡　31 人

編集後記
●秋の深まりが感じられる中市内でも福井しあわせ元気国体・障がい者スポーツ大会の競技が行われました▶この日のために厳しい練習を重ね、本番で自分の限界に挑戦する選手たち▶本気で挑んだ結果、競技後に見せる喜びや涙に、私も写真を撮りながら幾度となく熱い思いが込み上げてきました（竹）

●今月の特集は、小浜にまつわる幕末の偉人の紹介です▶酒井家文庫をはじめ、たくさんの貴重な史料があることを知りました▶史料の背景を知ると、「偉人」と言われる人たちにも、現代人と共通する葛藤があったのだなと感じます▶皆さんも歴史のロマンを感じに、企画展にぜひ足を運んでみてください（池）

広報おばま
No. 779　平成 30 年 10 月 25 日（木）発行
読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用
UD FONT

■発行　福井県小浜市
〒917-8585　小浜市大手町 6 番 3 号
■編集　企画部市民協働課　☎ 64・6009　FAX53・0742
■ホームページ　https://www1.city.obama.fukui.jp/
■電子メール　kouhou@city.obama.fukui.jp
■印刷　若越印刷（株）小浜営業所

輝く子どもたち

福井しあわせ元気国体・ラグビーフットボール競技（総合運動場・10 月 2 日）

無邪気な笑顔でエールを送る応援団。

澄み切った空に響く声援は、大きな力になって選手に届く。

いつかきみが夢に向かって挑戦するとき、

届いたエールを力に変えて

踏み出そう“はじめの一歩”を。

市内のイベント情報は
観光協会公式サイトから

公式Facebookで
地域の情報を発信中